

授業概要

旅行会社での実務経験を活かし、この授業では、マーケティングの基本を観光業界の事例に学びながら、どうすれば多くのお客様を誘客・集客でき、その地域への観光関連消費額を増やすことができるのかを考え、また全く資源のない所でもアイデア次第で新しい観光素材が創造でき、どのように地域経済に貢献できるのかを講義します。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション
第 2 回	観光（観光資源）の意味と変遷
第 3 回	マーケティングの基本
第 4 回	観光素材と観光業界を切り口としたマーケティング
第 5 回	観光マーケティングの考え方（観光消費による地域経済への波及効果など）
第 6 回	事例研究 新しい観光地「道の駅」など
第 7 回	事例研究 地域特性を活用した取り組み
第 8 回	事例研究 コンテンツツーリズム（アニメ・ドラマ・映画）
第 9 回	M・I・C・E ビジネスと旅行会社
第 10 回	フィルムコミッションとコンベンションビューロー（新しい観光資源の発掘）
第 11 回	マーケティングにおける分析方法（P・E・S・T 分析、S・T・P 分析）
第 12 回	3C 分析（自社、競争相手、顧客）と SWOT 分析（強味・弱み・機会・脅威）
第 13 回	4P（商品・流通・価格・販売促進）とブランド戦略
第 14 回	観光資源と訪日外国人と地域経済の活性化（国立公園の活用）
第 15 回	まとめ（観光産業の未来と展望）
第 16 回	定期試験またはレポート

到達目標

観光業界の事例を通して、マーケティングの基本を学びます。マーケティングは企業が経済活動においていかに必要かつ重要であるかを理解し、自身でも考える習慣をつけましょう。

履修上の注意

関連するニュースや、テレビの旅番組、イベントなどに興味を持ちましょう。授業の順番は変わることがあり、映像を使用することもあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート（60%）、授業内数回の理解度テスト（30%）、授業態度（10%）を総合的に判断します。

テキスト

使用しません。毎回授業資料を配布します。